

**第27回ニッセイ財団高齢社会ワークショップ  
高齢社会実践的研究助成 成果報告**

日 時 : 2019年12月7日(土) 13:30~17:30

会 場 : 日本生命日比谷ビル7階大会議室

〔プログラム〕

13:30 **あいさつ** 伯井 穂文 (日本生命財団常務理事)

**研究発表**

コーディネーター: 宮城 孝氏 (法政大学現代社会福祉学部教授)

**第1部 [若手実践的課題研究] (助成研究期間 2018年10月~2019年9月)**

13:40 「被災高齢者の属性分類及びステージ毎のアセスメントシートの開発」  
平野 裕司氏 (東北福祉大学大学院博士課程)

14:00 「認知症カフェでの家族介護者の自己開示が精神的健康に及ぼす影響」  
横山 和樹氏 (札幌医科大学助教)

14:20 「介護予防サポーター活動に影響する要因解明と活動支援制度の構築」  
永井 宏達氏 (兵庫医療大学講師)

休憩

14:50 「ものづくり塾を通じた高齢者の居場所づくりと活躍の場の創出」  
坂口 大史氏 (日本福祉大学助教)

15:10 「共生型グループホームによる新たな地域福祉システム形成の可能性に関する研究」  
藤井 容子氏 (富山大学人間発達科学研究科)

15:30~15:55 **質疑応答**

休憩

**第2部 [実践的課題研究] (助成研究期間 2017年10月~2019年9月)**

16:05 「貧困と孤独にある高齢者を地域社会に包摂するための社会実装」  
岡村 毅氏 (東京都健康長寿医療センター研究所研究員)

16:30 「『共助による居場所』と地縁組織との連携の実践・マニュアル化」  
後藤 春彦氏 (早稲田大学創造理工学部教授)

16:55~17:20 **質疑応答**

17:20 **総括: 大橋 謙策氏** (公益財団法人テクノエイド協会理事長)

(17:30 終了)